

令和4年度 中央研修会（射技射礼研修）実施要領

本多流生弓会における最も重要な行事の一つである中央研修会を開催します。射技・射禮研修により本多流弓術を学んで頂くことを目的としています。目録以上の希望者に対しては宗家による指導者錬成研修を同時に行います。会員の皆さんの奮ってのご参加をお待ちしています。

- 1 開催日時 10月2日（日）
- 2 開催場所 明治神宮至誠館弓道場
- 3 会費 2,000円（一般2,000円、学生1,000円）
- 4 実施要項 研修テーマ「十分な矢束を取って緩みない離れで鋭い矢を飛ばす」

9時 受付

10時 開会式

神前礼拝（宗家・全員）

挨拶（宗家）

印可授与（宗家）

研修内容説明（事務局 尾木）

記念撮影（集合写真 撮影：秋山氏に依頼）

（午前の部） （巻藁設置）

10時30分 巻藁射礼（宗家）※介添 渡辺純平

（巻藁撤収）

矢 渡 尾木紹学 師範代

参加者射禮（簡易）

（午前の部終了）

12時30分～13時30分 昼食（昼食は各自手配）

（午後の部）

13時30分 研修「本多流の骨法（仮題）」坂本武彦師範（15分）

※例）参加者が車座となって、モデル（尾木）を使って、本多流射術の目的に沿った、骨法の在り方について坂本師範が解説する。（以下、イメージ写真）



13時50分 実技研修1（13時50分～14時50分）

①宗家による射技指導（指導者錬成研修：希望者）

②坂本師範による射技指導

③尾木師範代による射技指導

※射場後部は自由的とするほか、指導員による射禮研修を実施する。

15 時 実技研修Ⅱ（15 時～16 時）

- ①宗家による射技指導
- ②坂本師範による射技指導
- ③尾木師範代による射技指導

※射場後半分を自由的とするほか、指導員による射禮研修を実施する。

16 時 閉会式

師範会講評

宗家挨拶

礼拝(宗家・全員)

16 時 20 分 撤収開始

17 時 撤収完了・退場

5 研修趣旨

本多流の射技・射禮について研修を行う。本年度の臨時研修会、京都研修会でのテーマである「本多流弓術の目的」について共通理解を持ったうえで、本多流の特徴である、「十分な矢束を取って緩みない離れで鋭い矢を飛ばす」という目的を実現するための「本多流弓術の骨法」について研鑽する。

冒頭、モデルを使って本多流弓術の骨法について理解を深め、宗家・師範会の案内の下、テーマに即した研修を行う。なお、実技研修Ⅰにおいては、目録以上受有者で希望する者は、指導者錬成研修として、宗家による指導を受けることができる。

なお、実技研修に際しては、自己の事だけではなく、他者がどのように案内されているかについても学び相互研修につながることも期待したい。

6 実行責任者（片岡）、実行担当者（松永）

7 注意事項

○開催当日に撮影した写真はウェブサイト・SNS 等で掲載される可能性があります。予めご了承ください。

○昼食は各自でご準備ください。

○ゴミは必ず持ち帰ってください。

○目録以上の印可受有者で、将来指導者として当流を支える強い意志を有する方は、宗家による指導者錬成研修を受講することができます。別途ご案内を差し上げる予定です。

○会場の指定する Covid-19 感染防止対策を遵守してください。

○Covid-19 感染拡大の場合の中止の判断については、理事長、常務理事、業務部理事の判断により決定する。

8 連絡先・問い合わせ先 event@hondaryu.net

以上